

# 岡山大学 国語研究

## 第 32 号

教科書教材を読みなおす (Ⅷ)・村上春樹「鏡」論

—本文・鏡・鏡像体験をめぐって—…………… 木村 功 (1)

交流で深める文学的文章の授業づくり

—ハンス ウィルヘルム「ずうっと、ずっと、大きだよ」(光村・一年下)の実践を通して—  
…………… 小出 真規 (16)

---

(続) 沖縄県うるま市津堅方言の条件表現について

—*-riba* 形と *-ine* 形の形態論的記述と条件表現に関する言語資料—  
…………… 又吉 里美 [1]

岡山方言のアスペクトに関する研究

—シトルへの一本化に伴うショールのムード化について— 岡 実咲 [13]

## 前号目次（平成29年3月）

漢文の構造分析における小学校教科書の意義

—思考力を養う漢文教育のために—…………… 土屋 聡 (1)

村上春樹「ねむり」論

—一九八〇年代の主婦像をめぐって—…………… 桑野加奈子 (12)

和歌を自力で読み解く

—「目離れせぬ雪」（『伊勢物語』）の授業をめぐって— 土居 一之 (31)

---

小学校の学びを生かしつつ、主体的な読みを深める中学校国語学習の在り方

—他者との交流から多角的思考力と重層的思考力を高める授業の工夫—

…………… 後藤亨朗・徳山智夫・藤木寛子・四十塚都・小林 藍 [1]

アクティブ・ラーニング導入の立場から見たオーストラリアの教育実践

—フィールド・ワークの成果を中心とした考察— …………… 浮田 真弓 [17]